



キッツグループ環境理念

キッツグループは、環境に配慮した商品・サービスの提供と事業活動の推進により、社会から信頼される企業を目指します。

キッツグループ環境行動方針

環境を経営の重要な視点として意識し、一人ひとりの社員が次の施策に積極的に取り組みます。

1. 環境に配慮した商品・サービスの開発と提供

2. 資源の有効活用

3. 廃棄物の削減と再使用・再利用の推進

4. 環境汚染の防止・予防

リスクの予防とコストの低減を図り、グループを挙げて環境経営を推進します

キッツグループは、長期経営計画「KITZ Global Vision 2020」で掲げた「真のグローバル企業へと進化します」というスローガンの実現に向けて、「グループを挙げた環境経営の推進」を経営基盤強化の一つとして位置づけ、これをもとに「環境マネジメント体制の強化」「環境負荷の低減」「環境関連法規制対応」の3つの目標を設定しています。

● 環境マネジメント体制の強化

国内の全生産拠点で完了しているISO14001認証取得を海外拠点にも広げていきます。早期に海外の全生産拠点での取得を完了し、真のグローバル企業としての環境管理体制の構築を目指します。

● 環境負荷の低減

事業活動に投入されるエネルギーや水資源、事業活動によって排出されるCO₂、廃棄物、化学物質の削減を目標項目に設定しています。限りある資源を効率的に活用するとともに、徹底したムダの排除により総量と原単位の両面から環境負荷低減に取り組みます。

● 環境関連法規制対応

日本国内はもとより、欧州、アジア、米国など世界的に規制が厳しくなる環境問題に対し、各種環境法規制への遵守にとどまらず、事業活動に影響を及ぼすあらゆるリスクを排除する活動に取り組んでいきます。

この3つの目標は「『リスクの予防』と『コストの低減』の両立」をベースに達成したいと考えております。

長期経営計画におけるグループ環境目標

1. 環境マネジメント体制の強化

海外拠点のISO14001認証取得及び環境実績管理

2. 環境負荷の低減

目標設定項目

● CO₂排出量

● エネルギー消費量

● 廃棄物排出量

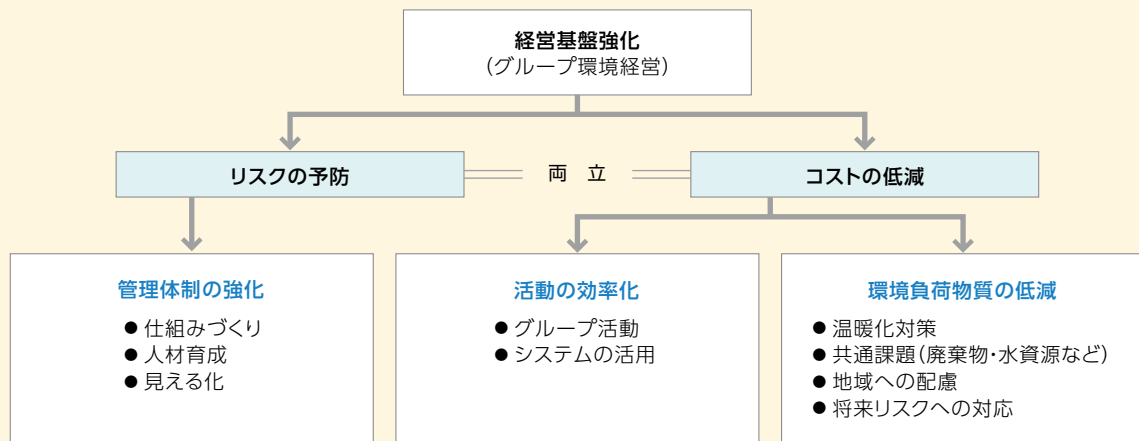
● 廃棄物最終処分量

● 水使用量

● PRTR排出量

3. 環境関連法規制への対応

目標達成に向けた環境経営の考え方と取り組み



環境目標と実績

第2期中期経営計画（2013年度～2015年度）において「グループ環境経営の推進」を掲げ、環境活動を進めています。

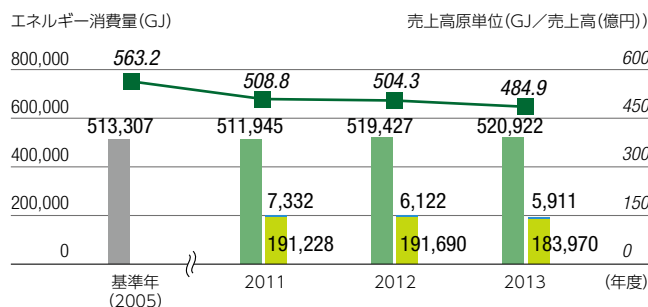
重点テーマ	実施項目	2013年度到達目標	2013年度実績
環境経営の確立	1.環境マネジメント体制の強化		
	①グループ環境管理体制の構築	①ISO14001統合認証への変更(国内7拠点) ②海外生産拠点の環境実績管理の推進(エネルギー、廃棄物等)	①2013年10月にグループ維持審査受審終了 ②KITZ (Thailand) Ltd.運用開始
環境負荷の低減	2.循環型社会の形成		
	①総廃棄物量原単位(t/億円)	売上高原単位 8.31t/億円	7.19t/億円(※)
	②廃棄物最終処分量原単位(t/億円)	売上高原単位 0.41t/億円	0.29t/億円(※)
	③水資源使用量原単位(m ³ /億円)の削減	売上高原単位 991.43m ³ /億円	812.84m ³ /億円(※)
	3.有害化学物質の削減		
	④PRTR第1種指定化学物質排出量原単位(t/億円)の削減	売上高原単位 0.32t/億円	0.26t/億円(※)
環境関連法規制対応	4.地球温暖化防止		
	⑤エネルギー消費量原単位(GJ/億円)の低減	売上高原単位 631.57GJ/億円	603.80GJ/億円(※)
	⑥地球温暖化ガスCO ₂ 排出量原単位(t-CO ₂ /億円)の低減	売上高原単位 66.15t-CO ₂ /億円	65.29t-CO ₂ /億円(※)
	5.環境リスクの見える化と対応		
①法規制への対応	①法改正の情報収集体制の整備及びその対応	改正水質汚濁防止法の対応 現状調査と対応準備完了	
②PCB	②国内グループ会社PCB廃棄物管理体制の構築、適正処分	高濃度PCB 68台処分完了	

(※)キッツ及び国内グループ会社(営業所は除く)

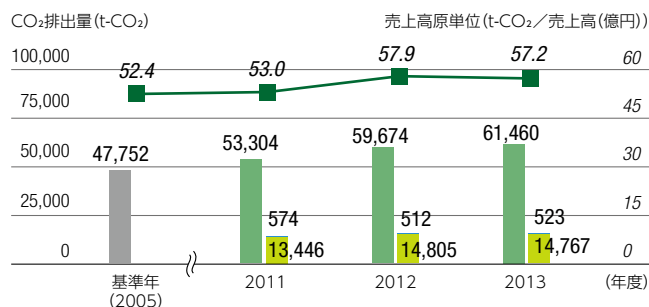
主な環境データ

■ キッツ及び製造グループ会社(営業所は除く) ■ サービスグループ会社(2008年度よりデータを集計) ■ キッツ及び製造グループ会社(営業所)(2009年度よりデータを集計)
■ 売上高原単位はキッツ及び製造グループ会社(営業所は除く)

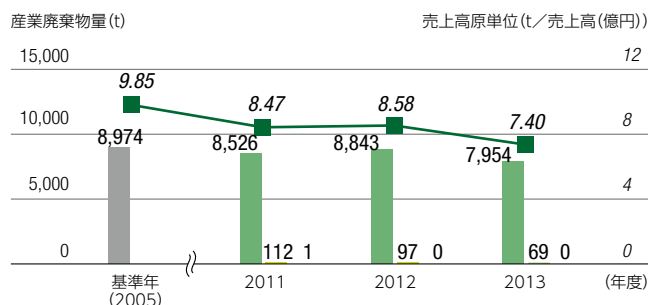
エネルギー消費量の推移



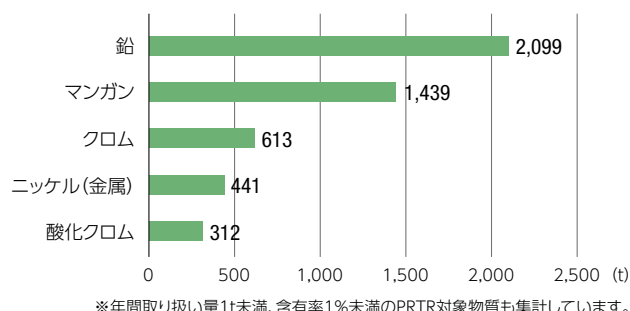
CO₂排出量の推移



産業廃棄物量の推移



PRTR対象物質使用量(上位5種)



環境負荷の全体像

■ 環境パフォーマンスのポイント

2013年度のCO₂排出量、廃棄物排出量は、前年度より増加傾向にあります。

一方で、水資源使用量や、産業物等排出量は大幅減となりました。

今後もグループを挙げて環境負荷削減活動に取り組みます。

INPUT		キッツ・製造 グループ会社	(営業所)	サービス グループ会社	主な原材料		キッツ・製造 グループ会社
主なエネルギー					●鉛 (t)		2,099
●電気			404	14,568	●ニッケル (t)		441
●購入電力 (千kWh)		98,358	0	0	●マンガン (t)		1,439
●太陽光発電 (千kWh)		46		2,261	●クロム (t)		613
●都市ガス (千m ³)		10		349	●銅 (t)		42,107
●A重油 (kl)		904	19	172	●亜鉛 (t)		21,436
●LPG (t)		1,829	26	143			
●灯油 (kl)		682		987	主な副資材		
●冷・温水 (GJ)		3,223			●中子砂		
					●鑄物砂 など (t)		5,472
水					●塗料、シンナー (t)		184
●上水 (千m ³)		138	1	208	●油剤 (t)		212
●地下揚水 (千m ³)		276	0	327			

KITZ GROUP		開発設計	調達	生産	物流	販売	
OUTPUT							
大気への排出		キッツ・製造 グループ会社	(営業所)	サービス グループ会社	廃棄物等排出量		キッツ・製造 グループ会社
●CO ₂ (t)		61,460	523	14,767	●産業廃棄物 (t)		7,954
●ばいじん (t)		4.5		0.3	●一般廃棄物 (t)		189
●NOx (t)		4.2		9.3	●有価物 (t)		5,733
●SOx (t)		5.0		6.5	●最終処分量 (t)		304
					化学物質排出量 (PRTR対象物質)		
					●大気 (t)		69
					●廃棄物 (t)		237
					●公共水域 (t)		0.1

環境会計

■ 環境保全コスト

(単位:千円)

分類	主な取り組みの内容	設備投資額	費用額
事業エリア内コスト		117,027	482,233
内訳	公害防止コスト	公害防止施設・設備の導入・維持管理	38,293
	地球環境保全コスト	省エネ型設備・機器の導入	78,734
	資源循環コスト	廃棄物減量化・リサイクル、外部委託処理費	0
グリーン購入製品 リサイクルコスト	使用済み商品の回収・リサイクル費用	0	8,594
管理活動コスト	ISO・環境測定・環境情報の開示	0	66,528
研究開発コスト	鉛フリーなど環境配慮商品の開発	0	116,078
社会活動コスト	緑化活動の推進	0	560
環境損傷コスト	地下水の浄化対策	0	235
その他のコスト		0	0
合計		117,027	674,228

項目	内容等	金額
当該期間の設備投資額の総額	環境保全に係る投資額の割合:3.8%	2,590,964
当該期間の研究開発費の総額	環境保全に係る開発費の割合:7.0%	1,659,928

集計範囲はキッツ(本社、長坂工場、伊那工場、茅野工場)、キッツメタルワークス、キッツマイクロフィルター、キッツエスシーティ、清水合金製作所、キッツエンジニアリングサービス、キッツウェルネス、ホテル紅や

■ 環境保全効果

環境保全効果の分類	環境パフォーマンス指標 (単位)	前期 (2012年度)	当期 (2013年度)	前期との差
事業活動に投入する 資源に関する環境保 全効果	総エネルギー投入量(GJ)	519,427	704,892	185,466
	PRTR対象物質の投入量(t)	5,091	4,872	-219
	上水投入量(m ³)	135,938	346,197	210,259
	地下揚水投入量(m ³)	408,660	602,742	194,082
事業活動から排出す る環境負荷及び廃 棄物に関する環境保 全効果	温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	59,674	76,227	16,553
	特定の化学物質排出量・ 移動量(t)	358	306	-52
	一般廃棄物及び 産業廃棄物総排出量(t)	9,063	8,393	-671

■ 環境保全対策に伴う経済効果

(単位:千円)

効果の内容		金額
収益	主たる事業活動で生じた廃棄物のリサイクルまたは使用済み商品等のリサイクルによる事業収入	356,250
費用節減	省エネルギーによるエネルギー費の節減	109,741
	リサイクルに伴う費用節減	197,045
	廃棄物減量に伴う費用節減	22,693
合計		685,729

キットグループ安全衛生基本理念

キットは人間尊重を基本とし、安全衛生が全ての活動に最優先することを認識し、積極的に安全衛生活動に取り組み、災害ゼロを目指します。

キットグループ安全衛生基本方針

1. 労働安全衛生法令及び関係法令を順守するとともに、社内規程・基準に基づき全ての従業員の安全衛生を確保する。
2. 安全衛生活動に必要な知識・技能を、全ての従業員に教育・訓練して安全衛生管理レベルの向上を図る。
3. 従業員が安心して働けるよう、設備の本質安全化を図る。
4. 職場における危険性・有害性を取り除き、リスクの低減を図る。
5. いきいきとした快適な職場づくりに努め、心とからだの健康づくりを推進する。

先取り(予防)と安全意識の向上を図り、グループを挙げて安全衛生活動を推進します

「組織的な活動」と「ライン化の徹底(小集団活動によるボトムアップ)」との両方向から展開を図り、一人ひとりのマインドを変え、安全意識を向上させ、職場風土を変革していきます。

従業員の安全と健康の施策として、「安全の先取り(予防)」と「安全意識の向上」を図るため、以下の重点取組事項を設定しています。

- 管理体制の整備(安全衛生関係法令の順守)
- 機械・設備、人への安全対策(類似災害防止)
- 職場風土づくり(ゼロ災運動の推進)

